



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

ロータリーは世界をつなぐ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

2570地区ガバナー 鈴木秀憲

第3グループ
ガバナー補佐 徳永真澄

つなげる：未来へつなぐ 変化：変える（基本に戻る）

第2878例会 2019. 10. 16

——経済と地域社会の発展月間——

天候曇 (NO. 56-16)

会長 土屋 崇 幹事 中里 忠夫

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 福島君、細田(伴)君

例会場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：東京電力パワーグリッド(株)川越支社飯能事務所内 〒357-0021 飯能市双柳353-4

☎(042)974-3111(代) FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@titan.ocn.ne.jp

- ・点鐘 土屋会長
- ・ソング それでこそロータリー 四つのテスト
- ・卓話 森 健二会員

「代表チームを応援するとは何か」等、非常に示唆に富む存在になろうかと思えます。

【会長報告】

高橋弘会員に米山功労者表彰状を贈呈します(拍手)。

台風19号による被害は昨夜のニュースでは47河川の堤防が決壊、死者74名、行方不明者14名。飯能、日高でも土砂崩れ、増水等の被害が出て約3000名が避難したそうです。人的被害が無かった事は不幸中の幸いだと思っております。被害に遭われた方の一日も早い復興を願うばかりです。



一方、ラグビーW杯、日本代表は4連勝で決勝トーナメントへの進出が決まりました。「闘球」肉体同士がぶつかり合うフィールドの格闘技。“ONE FOR ALL, ALL FOR ONE”の精神性、FW、BKの役割分担と連携、試合が終われば“NO SIDE”でリスペクトし合うというルールが受けていると思っております。代表31人中15人が外国出身者。英国領だったトンガ、サモアの出身者も居る。両親、祖母のうちの一人が出身、あるいは3年以上継続または通算で10年居住していれば代表としてプレー出来るという感じ。帰化した選手も居ます。多様性をもちながら日本代表として“ONE TEAM”で価値観を共有し予選を突破するという快挙。この日本ラグビーの代表のあり方は少子高齢化の日本で「国籍とは何か」「日本人とは何か」

【幹事報告】

U-10サッカー大会には多く広告協賛を頂きました。先週欠席された方にもよろしくお願ひしたいと思います。「欠席届」の提出は前日午後3時までです。午後4時までに翌日の例会人数を事務局から関係各位に連絡しなければなりませんのでよろしくお願い致します。

【委員会報告】

◎親睦活動委員会 中山君
夜間例会「大松閣」南口から2号車は17時20分発。二次会は「王記」会費2千円です。

◎西川材フェア 本橋君
11/10「西川材フェア」飯能市役所「生活祭」と同時開催。是非ご来場下さい。

◎雑誌委員会 加藤君
「10月号」横組P7~RI会長初の海外訪問は日本。その理由は？ P34~「侃侃諤諤」例会時の服装。P38~ポリオ感染の経験がある、お隣、第2770地区ガバナー。根絶にかける思いと10/24世界ポリオデー：地区74クラブによるイベントについて。縦組P4~考え方・見方を変えると新しいビジネスが生まれる。それは地方創生から、とのお話。お読み下さい。

【出席報告】無届欠席0 川口出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
59名	6名	51名	86.44%	93.22%

【M U】
10/1 (日高) 前島君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・いつものように武球会ですが準優勝しました。まぐれです。 細田(吉)君
 - ・森健二様、本日卓話よろしくお願ひ致します。 間邊君、神田(敬)君、本橋君
 - ・RCゴルフコンペでたまたま優勝しました。有難うございました。 森君
 - ・入会記念有難うございました。 神田(敬)君、前島君
 - ・先日、武球会のゴルフ大会で優勝致しました。有難うございました。 天ヶ瀬君
 - ・遅刻しました。 馬場君
 - ・早退します。 小川君、加藤君、吉澤君
- 本日計 21,000 円、累計額 343,501 円。
◎ 23 日例会当番は平沼、半田会員です。

【卓話】

講師紹介 大崎プログラム委員長
委員会方針として会員卓話の時間を多くしております。前回の服部委員長に続き、今回はクラブ奉仕委員長にお願いしました。

ロータリーの未来とCLPについて

飯能RC クラブ奉仕委員会委員長

森 健二 会員

タイトルが壮大過ぎて後悔しています。話半分くらいでお聞き下さい。CLPは吉田(健)パスト会長から全面的に教えて頂いたもので質問はそちらへお願ひしたいと思ひます(笑)。

CLP (Club Leadership Plan)は、2004年11月、RI理事会で承認され、同月、これを推奨する細則が承認されました。1905年のRC創立から約100年が経ち、次の100年は発展か衰退かという中で模索されたCLP。私も含めて05年以降に入会した会員はあまり耳にした事がないのかなと思ひます。

目的は「効果的なクラブの管理の枠組を提供する事により、RCの強化を図る」というもの。世界にはいろいろなクラブがあり、それらが一律に同じ事をやるのではなく、各クラブが独自のアイデンティティー、風土・規模・歴史といった特性を活かしてRCを強化していこうという事になるかと思ひます。

導入に必要な検討事項が9つのあります。

- 1) 長期計画を立案する
- 2) 長期計画と合致した年間目標を立てる
- 3) クラブ協議会を実施、情報を伝える
- 4) 会長・理事会・委員長等との意思疎通
- 5) 将来の指導者育成と継続性の確保
- 6) 委員会構成と指導者の役割を細則に反映
- 7) 親睦を更に深める機会を提供
- 8) 会員全員が活発に関与するよう計らう
- 9) 包括的な研修を企画する

RCは単年度制ですが、長期計画:いつ、どのように始め発展させていくか、やめるならいつかをはっきりと決める事。そのためには委員長は少なくとも3年間同じ人がやり次の3年間は同じ委員会の委員から委員長を出すという要望がRI理事からあったそうです。



継続性、繋いでいく組織づくり。クラブとしてのビジョン、我々はどのようなクラブであるべきなのかという意志統一が会員の中で図られなければいけない。そして、その長期計画に合致した年間目標を立てていく。そのためにクラブ協議会を実施して情報を共有化し、会長、

理事会、委員長、委員会の意思疎通を図る。会長幹事を中心に会員が同じ方にベクトルを向けなければいけないという事だそうです。「繋ぐ」という点で大事なのは将来の指導者の育成と継続性の確保であり、それらも含めた長期計画だそうです。委員会構成と指導者の役割を細則に反映させる。親睦を更に深め、いろんな機会を設けて会員同士の友情を高めていく。そうする事で一部の役員だけでなく会員全員が活発に関与するように計らっていかねばいけない。それと研修です。

標準の委員会構成には「会員増強退会防止委員会」というように「退会防止」がきちんと入っています。「クラブ広報委員会」広報は戦略的に絶対必要。他に「クラブ管理運営委員会」「奉仕プロジェクト委員会」「ロータリー財団委員会」が独立してある。

成田RCでは「理事」の隣に「長期計画委員会」「CLP委員会」があります。H18年に組織変更しました。当時会長エレクトだった設楽氏が、就任に当たってのビジョン構築のため原点に帰ってRCを見直そうとした際に会員からいろんな話が出てきたのだそうです。会員が増えないのは何故か/会員相互が本当に知り合っているのか/奉仕活動に喜びを感じているのか/50人の一体感が感じられない/委員長のみが活動しているのではないか、等。このままでは衰退してしまうと危惧して設楽氏はCLPを取り入れる事にしたそうです。そのための4つの柱が「会員基盤を維持・増強」「成果のある奉仕プロジェクトを実施」「財団支援」「指導者育成」でした。これからの100年という事に変更したそうです。

川越RCのCLPで面白いのは、「クラブ管理運営(委員会)」を「クラブ管理部門」「クラブ運営部門」と、職能で分けているところ。後者には独立して「ニコニコ委員会」というのもあります。その他「奉仕プロジェクト部門」「青少年奉仕部門」「財団米山部門」があります。

地区にはDLP(District Leadership Plan)という、各クラブのCLPに応じた上部組織があり、補助や相談を受け付けています。

これから次の世代に繋いでいく事は絶対に必要で、それには長期のビジョンをもつという事が大事だと思ひました。そうでないと単年度の会長だけがそれぞれに苦勞していくという事になりかねない。あるビジョン、ベクトルに立っていれば、逆に独自の色も出せるような気がします。

私はCLPをやる事によってのみRCが発展するとは思いませんが、こういう切り口もあるという事で、飯能RCが次の10年、20年とさらに発展していければいいなという思ひを込めて今日は説明をさせて頂きました。